

- 近年発行されているSDGs債（ESG債）とは、一般に、①環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則（ICMA原則等）に沿った認証を取得した債券であり、②対象事業全体がSDGsに資すると考えられ、改善効果に関する情報開示が適切になされている債券のこと。

令和6年2月議会 加藤博男議員  
総括質問資料①

- 主なSDGs債（ESG債）※SDGs（Sustainable Development Goals）  
ESG（環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance））

	グリーンボンド	ソーシャルボンド	サステナビリティボンド	トランジションボンド	サステナビリティリンクボンド
概要	環境問題の解決に資するグリーンプロジェクトに要する資金の調達を目的とする債券	社会課題の解決に資するソーシャルプロジェクトに要する資金の調達を目的とする債券	グリーン及びソーシャル双方のプロジェクトに要する資金の調達を目的とする債券	脱炭素社会への「移行」に関連する事業に要する資金の調達を目的とする債券	発行体の定めるサステナビリティ目標の達成度合いに応じて条件が変動する債券
資金使途の例	個別事業に紐付ける形で資金使途を特定				サステナビリティ目標の達成に資する事業の実施  (個別事業への紐付けは発行時点では不要)
	再生可能エネルギー、エネルギー効率改善、汚染防止及び抑制	手頃な価格のインフラ、必要不可欠なサービス等を対象者層に提供する事業 (コロナ対策事業も該当)	グリーン又はソーシャルの性格を持つ事業	エネルギー、輸送、製造	
自治体の充当事業例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道管渠、ポンプ場、処理センターの改築更新</li> <li>・ごみ処理施設の整備</li> <li>・自治体保有施設・設備（庁舎、信号機等）の照明のLED化</li> <li>・環境認証を取得した庁舎新築・改修</li> <li>・河川護岸整備、浚せつ、砂防堰堤等の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校等、公立学校の整備</li> <li>・雇用・就業促進施設等の整備</li> <li>・介護老人保健施設等の整備費補助</li> <li>・道路のバリアフリー化</li> </ul>	左記グリーンボンド関係事業又はソーシャルボンド関係事業	発行例なし	個別事業の紐付けなし
国の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境省「グリーンボンドガイドライン2022年版」</li> <li>・環境省による発行支援補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融庁「ソーシャルボンドガイドライン」を策定（R3.10）</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融庁、経産省、環境省「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」（R3.5）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境省「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン2022年版」</li> <li>・環境省による発行支援補助金</li> </ul>